

# User's Manual

Diagnostic Software for VW/Audi/SEAT/Skoda

Release 805

#### 以下を必ずお読みください

#### 著作権:

VCDSの著作権は全て Ross-Tech が保有します。VCDSを第3者に転売したり、ソフトに 手を加えたりすることは Ross-Techの書面による許可なしでは禁止されています。

#### 免責事項:

VCDS のダウンロードまたは使用にあたって PC 及び車両に発生し不具合について、Ross-Tech および Second Wind は一切の責任を負いません。VCDS は使用者の責任と判断にお いて購入、使用してください。Ross-Tech は完璧な製品を目指して開発に取り組んでいま すが、これは全ての車の全てのシステムでの動作を保障するものではありません。

#### 保証期間:

ケーブルが故障した場合、お買い上げから1年間は無料修理とさせていただきます。ただし、正常な使用範囲での故障の場合に限ります。返品の際の送料等はご負担くださるようお願いします。

無料保証期間を過ぎた場合は、有償修理となります。その際の費用などについては直接お 問い合わせください。

#### エアバッグシステムに関する注意事項(2000 - 2001 Golf / Bora / Beetle):

上記車種のエアバッグコントローラーには、VCDS でスキャンすると警告灯が点灯したま まになってしまうものがあります。パーツナンバー6Q0 909 605 A のコントロールモジュ ールです。このパーツナンバーはコントロールモジュール本体を直接確認しないとわかり ません。そのため、パーツナンバーが特定できない場合には、エアバッグのコントロール モジュールはスキャンしないようにしてください。

VCDS は誤ってエアバッグシステムをスキャンしないように設定されています。エアバッ グシステムをスキャンする前には必ず操作を確認するダイアログボックスが現れ、誤操作 を防ぐようになっています。

#### VCDS の動作に関する注意事項:

・Windows 2000 SP1 (Service Pack 1)と VCDS の相性は良くないようです。もしこの OS を使用している場合、SP4 に変更することをお薦めします。

・コントロールモジュールにアクセスするときに【Can't Sync Baud Rate】のメッセージ が現れたら、Option Screen で Start Baud を 9600 にセットしてください。9600 でも同じ メッセージが出たら、4800、1200 を順に試してください。Baud Rate を変更した場合は 一度イグニッションを OFF にしてから操作を繰り返してください。

・1997 年から VW/Audi はステレオからの情報を ECU で処理できるようなシステムを導入 しました。この「Kライン」と呼ばれるシステムに対応した純正ステレオを社外品に交換 している場合、コンピューター診断ツールを壊してしまう恐れがあります。

Ross-Tech 製のケーブルにはこのトラブルを防ぐための安全機能が付いています。OBD ポ ートコネクター部に付いている LED です。イグニッションを ON にして OBD ポートにケ ーブルを接続したとき、この LED が赤く点灯したら読み取り作業は中止してください。 LED が緑に点灯すれば問題ありません。この問題に対処するためには、ステレオを取り外 しハーネスの下図の矢印で示した3番の配線をコネクターから外してください。



VCDS

## Table of Contents

Getting Started	3-5
Main Screen	6
Select Control Module	7
Open Controller	8-9
Fault Codes	10-11
Measuring Blocks	12-15
Data Logging	16-17
Single Reading	18
Supported Codes	19
Readiness	20
Advanced Identification	21
Advanced Measuring Blocks	22-23
Acceleration Measurement	24
Login	25
7-digit PIN/SKC Dialog	26-27
Basic Settings	28
Output Tests	29-31
Recode / Long Coding	32-36
Adaptation	37
Security Access	38
Auto-Scan	39-42
Control Module Finder	43
Applications	44-48
Options	49-52
About	53

## VCDS - Getting Started

Ross-Tech のホームページ(http://www.ross-tech.com/vcds/download/current.html)で最新の VCDS ソフトをダウンロードし、PC にインストールします。PC のデスクトップなどにフ ァイルを保存します。ファイルを開き VCDS ソフトを PC の適当な場所 (C\Program Files など) にインストールします。

シリアルまたは USB のコネクターを PC のポートに差し込みます。

シリアルケーブルを使用する場合は次ページに進ん▶ でください。USB ケーブルを使用する場合は、コネ クターを差し込むと右のようなメッセージが自動的に 現れます。



DO I	新しいハードウェアの検索ウィザードの開始
	CBOVE-FEEL385V-FO29COBSVDFO27E(S3)-AUER VAR-Con Compatible USB Interace
	2. 1-221 - 1 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 -
1	(1)33-457385単ムや式的に # (2)1257588480(12)23-5475 388512 の一気は201882048204556(13)-5478 388652
	MITTELS CALL AND MITTELS
	2000 TOCK

◀ インストールの方法で「一覧また は特定の場所からインストールす る」にチェックを入れ、[次へ >]を クリックします。

「次の場所で最適のドライバト を検索する」と「次の場所を含 める」にチェックを入れ、「参 願」をクリックし VCDS ソフト をインストールしたフォルダを 指定します(デフォルトでは C:\Program Files\VCDS です)。 [OK] をクリックします。





◄ [次へ >]をクリックするとインストールが開始されます。.



Main Screen 右下の [Options]をクリックし Options 画面を開きます。.



▲ 画面左上の Select COM Port でポートを選 択します。シリアルケーブルの場合は通常 COM 1、USB ケーブルは USB を選択し[Test] をクリックします。VCDS がケーブルを認識 し、下のようなメッセージボックスが現れま す。



- Interface Status が "Not Found!" の場合、ケーブルの接続状態を確認してください。シリアルケーブルの場合は車側から電源が供給されるので、イグニションがONの状態でないとケーブルが認識されません。
- ケーブルの種類が"Type"に表示されます。
- "Version"にはケーブルのファームウエアバージョンが示されます。VCDSによってアップデートを促される場合があります。指示に従ってファームウエアをアップデートしてください。
- K1 または K2 が "OK"にならない場合、OBD ポートがショートまたは接続不良に なっています。"CAN"には車が CAN-Bus に対応しているかどうかが示されます。

異常がなければ[OK]をクリックし、Options 画面に戻って[Save]をクリックします。Main Screen に戻ります。

これで VCDS が使えるようになります。

VCDS: Main Screen	Image Copyright (C) Ross-Tech, LLC	
	VCDS	11096 Codes Loaded
Select Control Module Select an Individual Control Module such as Engine, ABS, Airbag, etc.	Auto-Scan An automatic scan of all controllers for Fault Codes	Control Module Finder Scans an address range for ISO9141 compliant control modules.
Select	Auto-Scan	Control Module Einder
OBD-II Functions Generic OBD2 Mode. Retrieve and clear faults and freeze frame, obtain live data.	Applications Features consisting of several basic commands, like transport mode.	Program Options Select Comm Port, Set Debug and Protocol Options, etc.
<u>O</u> BD-II	Applications	Options

VCDS 起動させると上の画面が現れます。.

この画面には8個のボタンがあります。

[Select]

[Auto-Scan]

[Control Module Finder]

[OBD-II]

[Applications]

[Options]

[About]

それぞれのボタンについてはマニュアル内で個別に説明します。.

[Exit]をクリックすると VCDS は終了されます。

	Select	G-COM Control Module	
Common Drive	train Chassis	Comfort/Conv. Elec	ctronics 1 Electronics 2
01-Engine	02-Auto Trans	03-ABS Brakes	08-Auto HVAC
09-Cent. Elect.	15-Airbags	16-Steering wheel	17-Instruments
18-Aux. Heat	19-CAN Gateway	22-AWD	25-Immobilizer
35-Centr. Locks	37-Navigation	45-Inter. Monitor	46-Central Conv.
55-Xenon Range	56-Radio		

車に搭載されている様々なコンピューターは"Control Modules(コントロールモジュール)" 又は"Controllers(コントローラー)"と呼ばれます。この画面からはアクセスしたいコントロ ールモジュールを選択することができます。例えば、[01 – Engine]をクリックするとエン ジンコントローラー(ECU)にアクセスできます。VCDS にはディーラー診断ツール VAS-5051 と VAS-5052 が現在サポートしている全てのコントローラーのアドレスボタンがあり ます。

## Module Tabs (モジュール タブ)

画面上のタブをクリックすると以下のカテゴリー別コントローラーグループ画面が表示されます。Common (一般)、Drivetrain (ドライブトレイン)、Chassis (シャーシ)、 Comfort/Conv.(コンフォート/コンピニエンス)、Electronics 1 (エレクトロニクス 1)、 Electronics 2 (エレクトロニクス 2)

それぞれのコントローラーには、[01-Engine]のように番号が付けられています。これはディーラー診断ツールのマニュアルに記載されている番号に対応しています。

## Direct Entry (ディレクトエントリー)

左下"Direct Entry"に直接コントローラーのアドレスを入力してコントローラーにアクセス することもできます。ボックス内にアドレスを入力し**[Go!]**をクリックしてください。

Main Screen に戻るには[Go Back] をクリックします。

**注意**:全ての車にこの画面で表示されるコントローラーが備わっているわけではありません。

very VCDS: 01-Engine	VCDS - Op	en Cont	(C) Ross-Tech, L	LC	×
Comm Status IC=1 TE=0 RE= Protocol: CAN	0 V I Oper	CDS Controller			
Controller Info VAG Number:	4F2 910 115 B	Component:	2.0I R4/4	V TFSI 0010	
Soft. Coding:	Long Coding	Shop #:	Imp: 785	WSC 02325	
Extra:					
Extra:		Geraet 0020	DO		
Basic Function	S These are "Safe"	Advanced	I Functions Refer to Se	rvice Manual!	
Eault Codes	s - 02 <u>R</u> eadiness - 15	Cod	ling II - 11	<u>C</u> oding - 07	
Meas. Block	Advanced ID - 1A	Basic :	Settings - 04	Adaptation - 10	
Supp. Codes	s - 18 Adv. meas. blocks	Outpu	t Tests - 03	Security Access -	16
	Close Contr	oller, Go Back -	06		

VCDS がコントロールモジュールにアクセスするとこのような画面になります。

## Comm Status (通信状態)

左上の"Comm Status"には VCDS とコントロールモジュールとの通信状態が表示されます。

- IC=通信セッションが初期化された回数を表示します。1を超える場合は通信が 安定していないことを示します。
- TE=送信エラーの回数を表示します。0を超える場合は通信が安定していない ことを示します。
- RE= 受信エラーの回数を表示します。0を超える場合は通信が安定していない ことを示します。
- Protocol (プロトコル) はコントロールモジュールの通信プロトコルを表示します。
- 回転するカーソルは通信が行われていることを表します。.

## Controller Info (コントローラー情報)

コントローラーとの通信が正常に行われると、コントロールモジュールの"Identification" データ(認識データ)が表示されます。

- VAG Number はコントローラーの VW/Audi パーツナンバーです。
- Component にはコントローラーに関するパーツナンバー以外の認識データやコ ントローラーのファームウエアのバージョンナンバーが含まれています。
- Soft. Coding はコントローラーのソフトウエアコーディングナンバーです。比較的古いコントローラーにはコーディングができないものもあり、代わりにBosch のパーツナンバーやその他の情報が表示されることもあります。
- Shop #は最後にコーディングやアダプテーションを行った診断ツールに登録されている WorkShopCode(ワークショップコード)が表示されます。
- Extra には VIN やイモビライザーの情報、従属するコントローラーのパーツナン バーなどが表示されます。

## Basic Functions (ペーシックファンクション)

これらの「安全」な機能はコントロールモジュールの様々なデータを読み取るためのものです。

## Advanced Functions (アドパンストファンクション)

これらの機能を使うとコントロールモジュールの様々なプログラムに変更を加えることが できます。これらの機能を使用する場合には必ずリペアマニュアル等を参照してください。 不適切な操作は車を走行不能にしたり、部品の損傷を引き起こす原因となります。

いくつかのボタンがクリック不可の状態になっていることがありますが、各コントローラ ーがサポートする機能のボタンのみ使用可能になります。それぞれの機能については各項 目で詳細を説明します。

**Open Controller** 画面を閉じて **Select Control Module** 画面に戻るときは**[Close Controller**, **Go Back** - 06]をクリックしてください。

	<b>VCDS -</b> (VAG 1551/155	Fault Cod 2 functions 02	<b>les</b> and 05)	
VCDS: 01-Engine,	Fault Codes Im	age Copyright (C) Ro	oss-Tech, LLC	X
	V	'CDS		
	F	ault Codes		
Controller Info				
VAG Number:	4F2 910 115 B	Component:	2.0I R4/4V TFSI	0010
Fault Codes			☑ Display Freez	e Frame Data
20 Faults Fou 005634 - Pow P1( Free	nd: er Supply Terminal 30: Voltag 502 - 002 - Lower Limit Excee ze Frame: Fault Status: 00100010 Fault Priority: 0 Fault Frequency: 2 Mileage: 0 km Time Indication: 0	je too Low ded - Intermittent		
Free	ze Frame: RPM: 0 /min			<b>.</b>
Print Codes	Copy Codes	ave Codes	Clear Codes - 05	ne, Go Back

この画面では DTC ("Diagnostic Trouble Codes")、通称フォルトコードを見ることができます。 VCDS ではフォルトコードだけでなく、その内容を表す記述も併せて表示します。

画面上の欄には VAG パーツナンバーとコンポーネントナンバーが表示されます。

5 桁または7桁の数字はVAGのフォルトコードです。ディーラーのリペアマニュアルで詳細を検索することができます。括弧内のアルファベットと数字の記号は DIN パーツナンバーです。その右側に簡単な不具合の説明が表示されます。2 行目表示されているのは P コードと呼ばれる OBD プロトコルによる認識コードです。

**Display Freeze Frame Data** チェックボックスはフォルトコードのフリーズフレームデー タを KWP-2000 または CAN プロトコルによって付加することができます。

注:現在のところフリーズフレームデータを呼び出せるのはごく一部のモデルだけです。 フリーズフレームをサポートしていない車の場合、このチェックボックスは表示されません。 [Print Codes]でフォルトコードの結果を印刷することができます。PC がプリンターにつ ながれていない場合は、あらかじめプリンターの設定を「オフライン作業」にしておき、 PC をプリンターに接続してから「オンライン作業」にして印刷を実行してください。

[Copy Codes]でフォルトコードをウィンドウズのクリップボードにコピーし、それをワードなど他のアプリケーションソフトに貼り付けることができます。

[Save Codes]でフォルトコードの結果を PC の C:\ross-tech\vcds\Logs\ディレクトリーに 保存することができます。

[Clear Codes - 05] でフォルトコードをコントロールモジュールのメモリーから消去する ことができます。これはフォルトコードの原因を解決するものではないので、かならず原 因となる不具合を直してからフォルトコードを消去するようにしてください。

[Done, Go Back]で Control Module 画面に戻ります。



この画面でコントロールモジュールからあらゆるデータをリアルタイムで読み取ることができます。

**[Up]**と**[Dn]**で 000 番から 255 番のコントロールモジュールを選択します。"ERROR; Group xxx Not Available"が表示されることがありますが、全ての番号に対応するコントロ ールモジュールが存在するわけではありません。抜けている番号もあります。 また Group ボックスにグループ番号を入力してコントロールモジュールを選択することも

できます。 メジャリングブロックで表示されるデータはコントロールモジュールや年式、車種によっ て異なります。ディーラーのリペアマニュアルに記載されているグループもありますが、 リペアマニュアルに載っていないグループも数多くあります。メジャリングブロックが他 に悪影響を与える可能性はないので、自分でいろいろなグループのデータを探ってみてく ださい。

[Log]でこの画面で表示させたデータを記録することができます。詳しくは Data Logging(データロギング)の説明を御覧ください。

[Switch to Basic Settings]で現在表示中のデータの Basic Settings 画面に移動することが できます。ただし、この機能は参照できる適切なサービスマニュアルがない限りは使用し ないようにしてください。そのためこのボタンは通常はグレーで表示されています。 VCDS ではコントロールモジュールの「生の」データを、 や km/h などのわかりやすい 単位に変換して表示することができます。

注: グループ 000 番や他のいくつかのグループは 4 つではなく、例外的に 10 個のデ ータを処理しています。この場合、データに単位をつけて表示することはできません。 また、これらは画面の一番上の一列目にだけ表示することができます。

VCDS はそれぞれのデータがどういう意味を持つかについてできるだけわかりやすい形で 表示できるように作られていますが、コントロールモジュールから送られる生のデータに は必要な情報が含まれていない場合もあります。例えば、あるデータが Temperature(温 度)であるということはわかっても、それが冷却水の温度なのか、油温なのか、吸気温なの か表示することができないことがあります。

この問題を解消するために、VCDS は Label Files(ラベルファイル)を利用しています。特定のコントロールモジュールのラベルファイルが存在しない場合、VCDS はそのデータが何を意味するのかできる限りの推測をするようになっています。

Label Files (ラベルファイル): 様々なコントローラーに対応するデータが PC 内の VCDS ファイルの中に製品と一緒にダウンロードされ保存されています。表示させて いるコントローラーに対応するラベルファイルが存在する場合は、画面左上にラベル ファイル名が表示されます。もし該当するファイルが存在しなければ、None (なし) が表示されます。VCDS はまず、PC 内のラベルファイの中から TEST-xx.LBL という ファイル (xx は 01:エンジン、03:ABS、15:エアバッグなどのような、コントローラ ーアドレスを指す)を探します。該当するファイルが見つかれば、それを読み込みま す。それが見つからない場合には、xxx-xxx-xx.LBL というファイル (xxx-xxx-xxxxx は 06A-906-018-AG のようなコントローラーのパーツナンバー)を探します。この ファイルが見つからなければ、最後のアルファベット 2 文字以外の xxx-xxx-xx.LBL というファイルを探します。どのファイルも見つからない場合には VCDS は「推測」 によってできる限りわかりやすい説明を表示させます。 グループ 000 番は特別な表示方法になっています。この場合、データの表示領域をクリックするとラベルファイルは「ふきだし」の形で表示されます。

VCDS: 01-Engine, Measuring Blo	ocks / Ba	asic Sett	ings		Ima	ge Copy	right (C)	Ross-Te	ch, LLC	🖢	x
Sample Rate: 2.2 -			V	CD	S		(	i) Inta	ake Man	ifold Tei	mp.
Label File: 038-906-012.LB	L	Μ	leasu	ring B	locks		ldi Fi	le:1825 JII load:18	0(10-100 250(10	*C) -100*C)	
Group	Measu	ring bloc	:k 000 d	ata at idl	e/full loa	ad. Click	on fields	s for et	ails.		
000 Up Go!	000	038	000	000	098	201	204	000	044	255	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	

データの表示領域をクリックすると、「ふきだし」の形でデータの付加情報が表示されます。

VCDS: 01-Engine, Measuring B	ocks / Basic Settings	; Imag	ge Copyright (C) Ross	-Tech, LLC 🛛 🔜	x
Sample Rate: 7.6 \	1	<b>CDS</b>	<u>Turbo!</u>		
Label File: 06F-907-115-A	XX.LBL Mea	suring Blocks			
Group					
001 Up Go!	0 /min	-48.0°C	0.0 %	00110010	
	Engine Speed	Coolant Temperature	Lambda Regulator	Basic Setting Requirements	
Group		[ 🕣			
002 Up Go!		Spec	cification: 80115 °C		

Sample Rate (サンプリングレート): 例えば 97 年式 VR6 の ECU からは 1 秒間に 4.0 個の サンプルを取り出すことができます (1 つのグループを読み取っている場合)。この ECU は 9600 baud (baud = 1 秒間に何回復調ができるかを表す単位) の通信速度ですが、もっと新 しい ECU は 1040 baud 以上です。同時にいくつものグループを表示させる場合は通信速 度は低くなり、2 つのグループの場合は 2.0 個、3 つのグループの場合は 1.3 個程度になり ます。サンプリングレートは他の条件 (コントローラーの種類、PC の性能など) によって も変わります。.

KWP-2000 と CAN を使用している ECU の場合は**[Turbo]**ボタンがこの画面の右上に表示 されます。このボタンをクリックするとサンプリングレートがアップします。例えば、1 つのグループを表示しているときのトゥアレグでは1秒間に 30 個となります。一度 **[Turbo]**ボタンをクリックするとこの画面を終了するまでその状態が保たれます。

VCDS: 01-Engine, Measuring Bl	ocks / Basic Settings	s Ima	ge Copyright (C) Ross	-Tech, LLC 💌
Sample Rate: 18.4 -	١	<b>VCDS</b>	9901	
Label File: 06F-907-115-A	<u>X.LBL</u> Mea	asuring Blocks		
Group	Basic Functions			
002 Up Go!	6400 /min	100.0 %	16.4 ms	166.53 g/s
	Engine Speed	Engine Load	Injection Timing	Intake Air Mass

**[VC-Scope]**をクリックすると、プラグインソフトの VC-Scope が起動します。詳しくは VC-Scope の説明を御覧ください。

車速(km/h) を含むグループを表示しているとき、[Acceleration]をクリックすると Acceleration Measurement (加速測定) ウインドウが開きます。開始速度と終了速度、距離 を入力することができます。測定したい数値を入力し、[Start]をクリックして測定を開始 します。[Save]をクリックして結果を PC の C:\Program Files\VCDS\Logs ディレクトリー に保存することができます。

[Done, Go Back]をクリックすると Open Controller 画面に戻ります。

## VCDS - Data Logging

Measuring Blocks 画面のデータは .CSV ファイル形式で記録することができます。記録 したデータはエクセルなどを使って編集することができます。

VCDS: 01-Engine, Measuring	Blocks / Basic Settings	; Ima	ge Copyright (C) Ross	-Tech, LLC 🔀
Sample Rate: 6.1 -	1	<b>CDS</b>	9901	
Label File: 06F-907-115-	AXX.LBL Mea	asuring Blocks		
Group	Basic Functions			
002 Up Go!	6400 /min	100.0 %	16.4 ms	166.53 g/s
	Engine Speed	Engine Load	Injection Timing	Intake Air Mass
Group				
106 Up Go!	106.4 bar	11.0 %		655.35 s
	Fuel Rail Pressure	Electrical Fuel Pump 1	Electrical Fuel Pump 2	Time
Group	Charge Pressure (	Control		
115 Up Go!	6400 /min	100.0 %	1950.0 mbar	2050.0 mbar
	Engine Speed	Engine Load	Boost Pressure (specified)	Boost Pressure (actual)
File Name: Logs\LOG-01-002	2-106-115.CSV		Brows	• 0
B. Setting Expo	rt RPM Start	Done, Clo	se	Marker

## [Start]、[Stop]、[Resume]は全て同じボタンで操作します。[Start] で記録を開始します。

File	e me: Logs\L	OG-01-001-002-0	03 CSV		Browse	0
E	B. Setting	Export RPM only	Stop	Done, Close	[	Marker
Stop]	で記録を約	冬了します。				
Eik						
Na	me: Logs\L	OG-01-001-002-0	03.CSV		Browse	0
	B. Setting	Export RPN only	Resume	Done, Close		Marker
_						
Resur	<b>nej</b> で記録	を円開しより	0			

Export RPM Only にチェックを入れると左端に表示されているエンジン回転数のみを記録 することができます。

[Marker]をクリックするとファイル上に1から順番に数字が記録されます。後でデータを 処理するときの目印として使用できます。

**[Browse]**をクリックすると記録ファイルの保存先を参照し、変更できます。デフォルトの 設定では、記録は VCDS ディレクトリ中の LOGS フォルダ内に保存されます。

デフォルトの設定では記録したファイルの名前は「コントローラーのパーツナンバー + グ ループの番号」となっています。この名前は変更可能です。

LOG ファイルを**[VC-Scope]**で見ることもできます。詳しくは **VC-Scope** の説明を御覧ください。

## VCDS - Single Reading (VAG 1551/1552 function 09)

VCDS: 01-Engine	e, Open Controller	mage Copyright	(C) Ross-Tech, LLC X
Comm Status IC=1 TE=0 RE= Protocol: KW128	=0 <b>V</b> 11 / Open	CDS Controller	
- Controller Info			
VAG Number:	038 906 012 FD	Component:	1,9I R4 EDC 0700SG 4102
Soft. Coding:	00002	Shop #:	WSC 03763
Extra:	WVWSP61JX	2W606923 \	WZ7Z0A4746309
Extra:			
VCDS: 01-Engine,	Single Reading Imag	ge Copyright (C) I	Ross-Tech, LLC
VCDS: 01-Engine, 3 Chan. 003 Up Dn	Single Reading Imag Go! 809	ge Copyright (C) f Chan. 005	Ross-Tech, LLC

この画面はこの機能をサポートしているコントロールモジュールのリアルタイムデータを 読み取ることができます。ただし、この画面では表示されるデータは数字のみとなります。 単位その他の情報を表示することはできません。

Open Controller 画面に戻るには[Done, Go Back]をクリックします。

VCDS: 09-Cent. Elect., Supported Codes Image Copyright	(C) Ross-Tech, LLO	c 💌
VCDS Supported Codes		
DTC 00532 - Failure mode 002 MIL triggered:no, Active:no, Stored:yes, Test finished:yes DTC 00446 - Failure mode 002 MIL triggered:no, Active:no, Stored:yes, Test finished:yes DTC 00003 - Failure mode 014 MIL triggered:no, Active:no, Stored:no, Test finished:yes DTC 00532 - Failure mode 001 MIL triggered:no, Active:no, Stored:no, Test finished:yes DTC 00447 - Failure mode 001 MIL triggered:no, Active:no, Stored:no, Test finished:yes DTC 00862 - Failure mode 007 MIL triggered:no, Active:no, Stored:no, Test finished:yes	T	Sort Default Code number Stored Active

Supported Codes (サポーテッドコード) この機能が備わった最新のコントロールモジュ ールでは、フォルトコードとその状態(Failure Mode)を併せて表示することができます。

画面右側ラジオボタンで並べ替え(ソート)ができます。

[OK]で Open Controller 画面に戻ります。

## VCDS - View Readiness (VAG 1551/1552 function 15)

VCDS: 01-Engine, Open Controller	Image Copyright (C) Ross-Tech, LLC
Comm Status IC=1 TE=0 RE=0 Protocol: CAN	VCDS Open Controller
Controller Info	115 B Component: 2.01 R4/4V TFSI 0010
VCDS: 01-Engine, View Readiness	Image Copyright (C) Ross-Tech, LLC
	Readiness Status: 0110 0101
Exhaust Gas Recirculation Passed	Seconday Air Injection Passed
Oxygen Sensor Heating Failed or Incomplete	Evaporative Emissions Failed or Incomplete
Oxygen Sensor(s) Failed or Incomplete	Catalyst Heating Passed
Air Conditioning Passed	Catalytic Converter(s) Failed or Incomplete
Go	Back Set Readiness

Readiness Code (レディネスコード) は8 ビットコードで、それぞれの数字が OBD- モ デルの排気ガスモニターシステムの項目に割りふられています。全ての数字が"0"の場合は 全てのシステムがコントローラーによってチェックされオンボードテストで"Passed (問題 なし)"の結果が出ていることを示します。

フォルトコードを消去したり ECU の電源を切るたびに、このレディネスコードは"Failed (問題あり)"にリセットされます。8項目が全ての車に備わっているわけではありません。 その場合車に備わっていない項目は自動的に"Passed"が表示されるようになっています。

上はフォルトコードを消去した直後の画面です。この画面から EGR、Catalyst Heating、 Air Conditioning のモニター機能はこの車両には備わっていないことがわかります。

全ての項目のテストが完了する時間には幅があります。全ての項目が"Passed"になるには 様々な運転状況を含む数日間を要することもあります。

Open Controller 画面に戻るには[Go Back]をクリックしてください。

## VCDS - Advanced Identification (VAS 5051/5052 "Identification Services")

VCDS: 01-Engine, Advanced Identification Image Copyright (C) Ross-Tech, LLC
Advanced Identification         Serial number:         Identification: BPG-810         Revision:H11         Date: 02.11.05         Manufacturer number: 0967         Test stand number: 1480         Flash Status         Programming Attempts: 0         Successful Attempts: 0         Programming Status: 0000000         Required Conditions: 0000000         Required Conditions: 0000010         Software         P000         A4.8.7         Misc.         Hardware number: 4F2 907 115         Immo IV Challenge: 62 BE 39 0A         Car Info         Chassis Number: WAUZZZ4F36N111022         Save         Go Back

この機能は VAS-5051/5051 の"Identification Services"に相当します

Advanced ID (アドバンスト ID) 機能は KWP-2000 と CAN プロトコルだけがサポートしています。

注意:この画面で表示できるデータの数はコントロールモジュールによって異なります。 赤字の"N/A"はそのコントロールモジュールでは表示できないことを表します。例えば Chassis Number (シャーシナンバー) などは、その情報がコントローラーに記憶されてい なければ表示することはできません。

[Copy]で表示されたデータをウインドウズのクリップボードにコピーすることができます。

[Save]で PC 内の VCDS ディレクトリにテキスト形式で保存することができます。

Open Controller 画面に戻るには[Go Back]をクリックしてください。

DS: 01-Engine, Advance	d Measuring Blocks	Image Copyright	t (C) Ross-Tech, LLC
Sample Rate: 2.4	V	CDS	
	Advanced	Measuring Blocks	
		Turbo!	
Info1	Info2	Actual	Specified
Engine Speed		0 /min	
Intake Air Mass		0.00 g/s	
Coolant	Temperature	-48.0°C	Specification: 80
Graph	Log	Save	Done, Go Back

これは Measuring Blocks (メジャリン グブロック)の機能を拡大したもので、 12 の異なるグループから 12 個までの データを同時に表示できます。この機 能はアクセスしているコントロールモ ジュールのラベルファイルが存在する ときにのみ使用可能です。

Advanced Measuring Blocks には 2 つ の画面があります。上の画面の他に、 右のような画面が表示されます。これ は Item Selection Window (アイテム 選択ウインドウ)で、表示したい項目 にチェックを入れ、非表示にしたい項 目はチェックを外します。

(ing		
Info1	Info2	Loc. 🔺
Engine Speed		001-1
Coolant 📃	Temperature	001-2
🗏 Lambda	Regulator	001-3
Basic Setting	Requirements	001-4
Engine Speed		002-1
Engine Load		002-2
Injection	Timing	002-3
Intake Air Mass		002-4
Engine Speed		003-1
Intake Air Mass		003-2
Throttle Drive	Angle Sensor	003-3
Ignition	Timing Angle	003-4
Engine Speed		004-1
Voltage Supply		004-2
Coolant	Temperature	004-3
🗖 Intake Air	Temperature	004-4
Engine Speed		005-1
Finding Load		005 2

VCDS は Advanced Measuring Blocks で一度表示させた項目のリストを保存することができます。任意に選んだ複数の項目リストを保存し、同じ項目をすばやく表示できます。リストを保存するには、Item Selection Window の左上にある VCDS ロゴをクリックし、"Save selection to file"を選択します。

Save selection	to file	VCDS		×
Save <u>i</u> n:	🔒 Scaling		- G 🗊 📁	•
Recent Places	Name Diesel - Air M Diesel - Coo Diesel - Idle Diesel - Limi Gasoline - A Gasoline (2.0	Aass, Boost Control & Limitati lant, Injection Start, Supply Du Control, Valve Status & Switch tations & Air Values.a01 ir Mass or Manifold Pressure, H I TFSI) - Load, Operating Statu	ons.a01 ration & Torsi Times.a01 (nock Control s & Fuel Press	Date modified 6/11/2007 10:08 PM 6/11/2007 10:22 PM 6/11/2007 10:12 PM 6/11/2007 10:16 PM 6/11/2007 10:38 PM 7/23/2007 10:12 AM
Network	•	III		4
	File <u>n</u> ame:	prefs.a01	•	Save
	Save as type:	Adv.Mb preferences (*.a01)	-	Cancel

必要に応じて保存するファイルに名前を付けることができます。保存されたリストを開く ときは、Item Selection Window の左上にある VCDS ロゴをクリックし、"Load selection file"を選択します。開きたいファイルを選択し、[**Open** をクリックします。

[Turbo]でサンプリングレートを高めることができます。

[Graph]で VC-Scope を起動させることができます。

[Log]でデータを記録することができます。

[Done, Go Back]をクリックして Open Controller 画面に戻ることができます。

VCDS – Acceleration Measurement					
DS: 01-Engine, Acceleration measurement Image Copyright (C) Ross-Tech, LLC					
VC	DS				
Acceleration	Measurement				
Metric units 52 km/h 1206 m	US Units 32 mph 3957 ft				
0 to 100 km/h: 8.9 +- 0.12s	0 to 60 mph: 8.5 +- 0.16s				
400m: 16.4 +- 0.12s, @145 km/h	1/4 mile: 16.4 +- 0.12s, @90 mph				
90 to 120 km/h: 3.7 +- 0.12s	60 to 90 mph: 7.5 +- 0.16s				
200 meters: 10.9 +- 0.12s, @114 km/h	660 feet: 10.9 +- 0.12s, @71 mph				
Start Done, Go Back Save					

車速(km/h) を含むグループを表示しているとき、**[Acceleration** をクリックすると Acceleration Measurement (加速測定) ウインドウが開きます。開始速度と終了速度、距離 を入力することができます。測定したい数値を入力し、**[Start]**をクリックして測定を開始 します。**[Save]** をクリックして結果を PC の C:\Program Files\VCDS\Logs ディレクトリ に保存することができます。

## VCDS - Login (VAG 1551/1552 function 11)

VCDS: 01-Engine	e, Open Controller	Image Copyright	(C) Ross-Tech, LLC			
Comm Status IC=1 TE=0 RE: Protocol: KW128	=0 <b>V</b> 11 / Oper	CDS Controller				
Controller Info						
VAG Number:	06A 906 019	Component:	1.6I R4/2V SIMOS HS2272			
Soft. Coding:	04000	Shop #:	WSC 00000			
Extra:						
Extra:						
VCDS: 01-Engine,	Login Image Copyr	ight (C) Ross-Tec	h, LLC			
ÿ	Many Controllers only allow one attempt. If an incorrect Code is entered, you will have to turn the ignition OFF for a minute or two before trying again. Refer to Service Manual for a valid Code!					
Enter Code (0 - 65535): 01283 or Use 7-digit PIN/SKC						
	Do It!	Cance				

Login (ログイン)機能は Recode (コーディング)や Adaptation value (アダプテーション値) を変更する際に必要になる場合があります。このログインコードはリペアマニュアルで調 べることができます。

イモビライザーの場合は**[Use 7-digit PIN/SKC]**を選択し7桁の Secret Key Code (シークレットキーコード)を入力します。詳しくは該当の項目を参照してください。

「ふきだし」: VCDS はラベルファイルに情報が含まれている場合に、ログインの"一覧" を表示することができます。カーソルを Enter Login Code のボックス上に乗せると「ふき だし」の形でこの情報が表示されます。

[Do It!]でログインを実行し Select Function 画面に戻ります。

[Cancel]でログインをキャンセルし Select Function 画面に戻ります。

コントロールモジュールとの通信 が中断し画面右上に右のようなメ ッセージが表示された場合、一度 前画面に戻ってもう一度ログイン 手続きを行ってください。▶



VCDS: 01-Engine,	Open Controll	ler 👘 👘	Image Copyright	(C) Ross-Tech, LLC	X
Comm Status IC=1 TE=0 RE=0	)	- V	CDS		
Protocol: CAN	1 (	VCDS: 01-Engine,	PIN/SKC Entry	Image	Copyright (
Controller Info	-				
VAG Number:	4F2 9	7-Digit PIN	Day	Month	Year
Soft. Coding:	Long	6382300	1 -	May 👻	2002 -
Extra:				WSC	Importer
Extra:	_			19446	444
VCDS: 01-Engine, Se	curity Access				
Мо	st Controllers		ОК	Cancel	]
is en	tered, you wi				
	trying aga	ain. Refer to Serv	ice Manual for a	ı valid access key.	
Enter securi	ty access key	y <b>(0 - 99999)</b> :	c	r Use 7-digit PIN	I/SKC

7-digit PIN/SKC (7桁シークレットキーコード) ダイアログはキーの登録、イモビライザー のアダプテーションで使用します。

以下の情報を入力する必要があります。

- イモビライザーの ID 番号に対応したディーラーが作成した 7-digit PIN/SKC
- SKC が作成された日付
- SKC を作成したディーラーの Workshop Code (ワークショップコード)
- SKC を作成したディーラーの Importer Number (インポーターナンパー)

7桁シークレットキーコードはこれら全ての情報が揃っていなければ使用できません。

全ての情報を入力したら[OK]をクリックします。入力した情報に誤りがある場合は下のようなメッセージが現れます。



SKCの入力が正しく行われると前の画面に戻ります。 ログインまたはアダプテーション値には"XXXXX"の表示になります。

SKC について: (SKC) シークレットキーコードはディーラーから手に入れるしか方法 はありません。2002 年以前は4桁の SKC が使われる場合がありました。2002 年以降 は WIN2 という新しいシステムを採用し、7桁の SKC に変わりました。現在は GEKO という最新のシステムを採用するディーラーが多くなっています。このシステムでは オンラインでつながれた診断ツールを車に接続するだけで SKC を処理できます。 VCDS はこの GEKO システムには対応していません。

ディーラーの診断ツールとは異なり、VCDS では一度使用した PIN を何度でも使い続ける ことができます。

[OK] ボタンをクリックして確定し、Login または Adaptation 画面に戻ります。

[Cancel]ボタンで作業を中止し、Login または Adaptation 画面に戻ります。t

VCDS - Basic Settings (VAG 1551/1552 function 04)						
VCDS: 01-Engine, Measuring Bl	ocks / Basic Settings	; Imag	ge Copyright (C) Ross	i-Tech, LLC 💌		
Sample Rate: 8.5 \		<b>CDS</b>				
Label File: 06F-907-115-A	X.LBL Basic	: Settings: OFF	<u>O</u> N/OFF/N	ext		
Group	Speed Regulation	(Basic Setting: Thrott	le Body Adaptation)			
060 Up Go!	99.6 %	0.0 %	0	ADP. O.K.		
	Throttle Drive Angle Sensor 1	Throttle Drive Angle Sensor 2	Self-Adaptation Steps Counter	Result Throttle Valve Adp.		
Group Up Go!						
Group Up Go!						
Switch To Meas. Blocks		Save Done, Go <u>B</u> ack	<u>⊻</u> C-Sco	pe Log		

Basic Settings (ベーシックセッティング) はメジャリングブロックと似ています。表示グ ループもメジャリングブロックと同じですが、ベーシックセッティングではコントロール モジュールが様々な調整を行います。

## 注意!

この機能を使用する場合には必ずリペアマニュアル等を参照してください。不適切な操作 は車を走行不能にしたり部品の損傷を引き起こす原因となります。

[Up]、[Dn]を使って表示グループを選択することができますが、これは誤って意図しない コントロールモジュールをペーシックセッティングモードにしてしまう恐れがあるためな るべく使わないようにしてください。

ボックス内にグループナンバーを入力して **[Go!]** をクリックすると、コントローラーに直 接アクセスできます。

[Switch to Meas. Blocks]で Measuring Blocks 画面に戻ります。

[Done, Go Back]で Open Controller 画面に戻ります。

ベーシックセッティング中に**[Log]**でデータを記録することができます。詳しくは Data Logging (データロギング)の項目をご覧ください。

VCDS - Output Tests (VAG 1551/1552 function 03)						
VCDS: 01-Engine, O	pen Controller	Image Copyright (C) Ros	s-Tech, LLC	X		
Comm Status IC=1 TE=0 RE=0 Protocol: CAN	_ Op	/CDS en Controller				
Controller Info VAG Number:	4F2 910 115 B	Component: 2.0	)I R4/4V TFSI	0010		
Soft. Coding:	Long Coding	Shop #: Im	p: 785 WSC	02325		
Extra:						
VCDS: 01-Engine, Out	VCDS: 01-Engine, Output Tests Image Copyright (C) Ross-Tech, LLC					
	Activated output:					
	Voltage Supply Re	alay for Engine Com	ponents			
Enabled	ON	3.90 s		N/A		
		Time				
	Sequential Output Tests O Selective Output Tests					
Next Done, Go Back						

Output Tests (アウトプットテスト) はコントロールモジュールの電気的出力信号(とコント ロールモジュールにつながれている様々のパーツとの接続状態) をテストする機能です。 KWP-2000 プロトコルの場合にはコントロールモジュールからのデータを同時に表示する こともできます。

アウトプットテストを実行するには [Start/Next]をクリックしてください。

注意:この機能でテストできる出力信号とその一連の手順はコントロールモジュールによって決まっています。診断ツールの能力によるものではありません。どの出力信号がテストできるかについてはリペアマニュアルを参照してください。

テストが開始された後[Done, Go Back]をクリックすると Open Controller Function 画面 に戻ります。**アウトプットテストはこの場合でも中断されずに行われた状態のままになり ます。** 

アウトプットテストのなかには実行する前に一定の手続きが必要なものがあります。フュ エルインジェクターはその一例です。フュエルインジェクターのアウトプットテストを実 行するにはアクセルペダルを踏み込まなければなりません。詳細はリペアマニュアルを参 照してください。

通常アウトプットテストはエンジンが停止した状態でのみ実行可能となります。

Selective Output Tests (選択式アウトプットテスト): この機能をサポートするコントロ ールモジュールで使用可能です。この機能では一つの出力信号だけを選択しテストするこ とができます。モジュールによってはこのやり方でしかテストできないものもあります。 この機能を使うためにはラベルファイルにデータが登録されている必要があります。

VCDS: 01-Engine, Output Tests Image Copyright (C) Ross-Tech, LLC	x						
	•						
Select an output and press Start							
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	- 1						
◯ Sequential Output Tests							
Start Done. Go Back							
VCDC 01 Engine Output Tests Income Conversity (C) Rese Tests U.C.	X						
VCDS: 01-Engine, Output fests Image copyright (c) Ross-fech, ELC							
Intake Manifold Flap	-						
Euel Injector #3 (N32)							
Fuel Injector #4 (N33)							
Evap System Purge Control Valve (N80)							
Fan 1 Control Circuit							
Camshaft Adjustment							
Fuel Pressure Regulator Valve (N276)	=						
Coolant Pump Control Circuit							
Voltage Supply Relay for Engine Components							
Signal Line for Fuel Pump Electronics	-						

DS: 01-Engine, Output Tests Image Copyright (C) Ross-Tech, LLC				
ake Manifold Flap				
	Runnir	ıg		
Enabled	99.6 %	3.96 s	N/A	
	Duty Cycle	Time		
	<ul> <li>Sequential Output Tests</li> </ul>	<ul> <li>Selective Output Te</li> </ul>	sts	
	0	Deep On Deet		

注意:アウトプットテストは車が動いているときには絶対に実行しないでください。ABS システムのアウトプットテストはブレーキシステムを一時的に機能させなくします。

アウトプットテストは必ずリペアマニュアルなどを参照し、手順を把握したうえで行って ください。

エアバッグコントローラーのアウトプットテストを実行する前には、手続きを続行するか どうかを確認するための次のようなメッセージが現れます。



例えばトゥアレグの場合、エアバッグコントローラーのアウトプットテストをした後に特 定の手続きを行わないとエンジンをかけることができないようになっています。

[Done, Go Back]で Open Controller 画面に戻ります。

## VCDS - Recode or Long Coding (VAG 1551/1552 function 07)

VCDS: 01-Engine, C	Open Controller	Ima	ge Copyright	(C) Ross-	Tech, LLC		X
Comm Status IC=1 TE=0 RE=0		VC	DS				
Protocol: KW1281	X	Open C	ontroller				
Controller Info VAG Number:	06A 906 0	19 C	component:	1.6I F	R4/2V S	IMOS H	IS2272
VCDS: 01-Engine, Rec	ode Module	Image	Copyright (C)	Ross-Tee	h, LLC		×
Plea	se write down the	original values	before attem	pting to a	change an	ything.	
	0 06A 906 019	- 1.6l R4/2V	SIMOS HS2	272	inctional:	-	
	Software Cod	ing (0 - 32767):		04000			
	WorkShop Co	de (0 - 99999):	00000				
	Importer Nu	imber (0 - 999):					
	ſ	Do It!	Canc	el			

Recode (コーディング) はコントロールモジュールの様々なオプションを選択/設定する場合に行います。

コントロールモジュールによってはコーディングの前にログインの手続きが必要になる場合があります。

## 注意!

コントロールモジュールのコーディングを変更するときには必ずリペアマニュアル等を参照してください。その場合でも変更前のコーディングナンバーは書きとめておくようにしてください。一度コーディングを変更すると、元の番号は完全に消去されてしまいます。

VCDS はラベルファイルに必要な情報が含まれてい る場合、コーディングの「一覧」を表示することが できます。20 行までのコーディング一覧がデータ としてラベルファイル中に保存できます。このデー タは「ふきだし」の形で表示されます。▶

Corrent Datus IC+1 TE+0 HE+0 Protocol KH/10E1 .	VCDS Open Controller
VAG Number OGA 906 D11	Consent Las
Implem Control that Coulous     Advised, (	Australia States attempting the second
	Da M Cercel

VCDS 独自の機能として Work Shop Code (ワークショップコード)を入力しなくても済む ようになっています。Importer Number (インポーターナンバー) は KWP-2000 を使用する コントローラーのコーディングの際だけに必要です。デフォルトの設定では Option 画面で Importer Number を設定しない限り変更されないようになっています。

VW 車のエアバッグコントローラ ーをコーディングする際に VCDS は適切なコーディング番号のヒン トを表示することができます。 (ただしこれは正確な番号である ことを必ずしも保証するものでは ありません。)入力した番号が適 切でない場合、コントローラーは 変更を受け付けずコーディングは 00000のまま変更されません。

fo				
er:	6Q0 909 605 A	Con	nponent:	06 AIRBAG V
Airbags,	Recode Module		Sec. 4	ANTINI .
Pleas	e write down the original valu Incorrect Coding can make	ies be e a Co	fore atterr ntrol Mod	
	0 6Q0 909 605 A 06 AIF	RBAG	VW5	Suggested coding:
	Software Coding (0 - 327	67):		00000
	WorkShop Code (0 - 999	99):	00066	

VCDS: 15-Airbags, Recode Module	Image Copyright (C) Ross-Tech, LLC
Please write down th Incorrect Coc 0 - 6Q0 9 Softwal	e original values before attempting to change anything. lino can make a Control Module non-functionall b able to find index. rou would like a suggested coding, please enter the airbag index this field and use the "Surgest" button
WorkShop Importer	Manual Index Input       Code (0 - 99999):     00066       Number (0 - 999):
	Do It! Cancel

適切なコーディング番号を VCDS が自動的に表示しない場合でも、Manual Index Input の ボックスが表示されるときにはボックス内にインデックスナンバー (コントロールモジュ ールに貼られているステッカーに記載)を入力し[Suggest]をクリックすると、コーディン グ番号のヒントが表示されます。

## Long Coding (ロングコーディング)

この機能は CAN を採用している最新車種のコントロールモジュールのコーディングを行う際に必要になります。ロングコーディングの場合はコーディング番号が非常に長く複雑なため、入力は「コピー&貼り付け」で行うこと推奨します。

👒 VCDS: 01-Engine, O	pen Controller	Image Copyright (	C) Ross-Tech, LLC	23
Comm Status IC=1 TE=0 RE=0 Protocol: CAN	/ Oper	CDS Controller		
Controller Info				
VAG Number:	4F2 910 115 B	Component:	2.01 R4/4V TFSI	0010
VCDS: 01-Engine, Rec	ode Module Im	age Copyright (C) I	Ross-Tech, LLC	×
Plea	se write down the original valu Incorrect Coding can make 0 - 4F2 910 115 B - 2.0I R4	es before attemp a Control Modul 4/4V TFSI 0010	ting to change anything. e non-functional!	
	Cur	rent coding:		
	0105	000318070118		
	N	ew coding:	Long Coding Helper	]
WorkShop Code (	0-99999): 02325 Impor	ter # (0-999): 7	85 Equipment # (0-999	<b>999)</b> : 00200

Long Coding Helper (ロングコーディングヘルパー) はアプリケーションソフトの "LCode.exe (VCDS ソフト中に含まれています)" で使用することができます。

1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0004F100	7 Byte long
2) <u>Read</u>	info test file	About
3) E7 00	00 (0) ()4 (F1 (0) (C) (C) (C) (C) (C) (C) (C) (C) (C) (C	
Byte 0	Binary: 111001111 Byte dec: 231	
49	and the second se	
iit 0 🗹 [01]	Engine electronics	
GA 1 🕑 [02]	Automatic electronics	
Bit 2 🕑 1031	Anti-lock brake (ABS)	
ik 3 🗌	Steering Wheel Sensor (G85)	
lit 4 1151	Airbags	
R 5 - [44]	Steering Assist	
IN OF THE OWNER.	Xenon Bange	
SR 6 - 99		

Long Codin	ng 4F2-910-115-8	
Exit Bac	ck to standard   About LCode	
1) 01000	00318070120	
2) Continu	e with [Arrow down] on keyboard / [ESC] will close LCode	
3) 01 00		
Byte 7	Binary: 001000000 Ascii:	
4) Bit 0-7	20 2 Cooling Fans v	
	18 1 Cooling Fan	1
	20 2 Cooling Fans & Additional Water Pump	
	8 Byte	

ロングコーディングヘルパーで任意の変更を行った後、[ESC]キーまたはウィンドウの x ボタン、または左上の Exit ボタンをクリックしてアプリケーションを終了すると、自動的 に新しいコーディングが VCDS に送られ Coding 画面に戻ります。

Coding of Slave Modules (スレーブモジュールのコーディング) 最新車種では"slave=従 属する" モジュールの多くがコーディング可能です。コーディング画面ではコーディング 可能なモジュールの一覧を見ることができます。

🐄 VCDS: 09-Cent. Ele	ect., Open Controller		Image Copyri	ght (C) Ross-Tech, L	LC	X
Comm Status IC=1 TE=0 RE=0 Protocol: CAN	Λ	<b>V</b> Oper	CDS Controller			
Controller Info VAG Number:	8K0 907 063	3 D	Component:	BCM1 1.0	H21 0252	_
VCDS: 09-Cent. Elect.	, Recode Module		Image Copyright	t (C) Ross-Tech, LLC		x
Please write down the original values before attempting to change anything. Incorrect Coding can make a Control Module non-functional! 1 8T1 955 119 B WWS 021107 0 8K0 907 063 D BCM1 1.0 H21 0252 1 8T1 955 119 B WWS 021107 2 8K0 955 559 RLS						
		N	ew coding:	Long Coding Help	per	
WorkShop Code	(0-99999):	Import Do It!	er # (0-999):	44 Equipment #	¥ (0-99999): C	00000

Battery Coding Assistant (バッテリーコーディングアシスタント)はコーディング機能の一部で、バッテリー交換の際のコーディングに使用します。これは 61-Battery Regulation モジュール内で行います。

VCDS: 61-Batte	ery Regul., Open Controlle	er dissesse and and	Image Copy	rright (C) Ross-Tech, l	LLC	23
Comm Status IC=1 TE=0 RE Protocol: CAN	E=0 /	<b>VC</b> Open Co	<b>DS</b> ontroller			
Controller Info VAG Number:	4F0 910 181	E C	omponent: Ef	NERGIEMANAG	ER H12 049	Đ
VCDS: 61-Battery	Reaul. Recode Module VCDS: 61-Battery Regul., I	Battery Coding	Image Copyrig	ht (C) Ross-Tech 11C Image Copyri	×	23
	Part Number(10 or 1	11 digits): 4F	0915105C			
	Serial Number (1	Vendor: Va	02160104			
		Va Mo Ba	rta III nner	•		
WorkShop (	0	K JFI	ide F, Boading		99): 54	321

## VCDS – Adaptation / Long Adaptation (VAG 1551/1552 function 10)

🐜 VCDS: 01-Engine	, Open Contr	oller	Image Copyright (C) Ro	oss-Tech, LLC	X	
Comm Status IC=1 TE=0 RE= Protocol: CAN	:0 —	V	CDS Controller			
Controller Info						
VCDS: 01-Engine,	Adaptation	Image (	Copyright (C) Ross-Tech	n, LLC	×	
Engine Idle Speed						
900 /min		920 /min	A/C-Lov	v	Compr.OFF	
Act. RPM		Spec. RPM	A/C Statu	is A/	C Compr. Status	
Channel 01 Stored value	Up Dn	Read		Add to	Log	
New value						
128 Test value		Vith engine running at idl o see the change in act lodule adopts the Vehic he ECU may only allow	Engine Idle Speed e ual RPM. When desired va le-Identification-Number (\ a narrow range of possib	Ilue is reached /IN) and Immobilizer le values.		
	Test		Save	Done, Go	Back	

Adaptation (アダプテーション) 機能はコントロールモジュールの数値やセッティングを変 更するときに使います。

**注意!**アダプテーションを行う際には必ずリペアマニュアル等を参照してください。

Channel Number 横の [Up]、[Dn]ボタンで使用可能な 99 番までのチャンネルをスクロー ル表示することができます。またはチャンネルナンバーを直接入力し[Read]をクリックし ます。チャンネルが存在する場合には Stored Value (保存されている数値) が表示されます。 該当するチャンネルが存在しない場合は "N/A = 使用不可" が表示されます。画面上の 4 つ の表示領域にはコントロールモジュールから送られるデータが表示されます。

目的のチャンネルを表示させた後に New Value 横の [Up]、[Dn]ボタンで新しく入力する 数値を選びます。または数値を直接ボックス内に入力することもできます。数値が決定し たら[Test]をクリックします。コントローラーは一時的にこの数値に変わります。([Test] ボタンで設定した数値はコントローラーがオフにされるまでの間保存されます。)

新しい数値で問題がない場合は[Save]をクリックして設定を保存します。

[Add to Log]でアダプテーション中のデータを記録することができます。

チャンネル 00 は特別なチャンネルです。チャンネル 00 で**[Save]**をクリックすると全ての 数値がデフォルトの設定にリセットされます。この機能をサポートいていないコントロー ラーもあるので、リペアマニュアルで確認してください。

[Done, Go Back]で Open Controller 画面に戻ります。

	VCDS - 3 (VAG 1551/2	Securi Puncti	ity Acce ion 16, KV	ss Scree VP-2000 o	e <b>n</b> nly)		
VCDS: 01-Engine	e, Open Controller		Image Copyright	(C) Ross-Tech, LLC	:		23
Comm Status IC=1 TE=0 RE= Protocol: CAN	=0 /	<b>V</b> Oper	CDS Controller				
Controller Info							
VAG Number:	4F2 910 11	5 B	Component:	2.0I R4/4V	TFSI	0010	
Soft. Coding:	Long Codi	ng	Shop #:	Imp: 785	WSC (	)2325	
Extra:							
Extra:		Geraet 00200					
VCDS: 01-Engine,	Security Access	Ima	ge Copyright (C)	Ross-Tech, LLC			x
Most Controllers only allow one access attempt. If an incorrect access key is entered, you will have to leave the ignition ON for at least ten minutes before trying again. Refer to Service Manual for a valid access key.         Enter security access key (0 - 99999):       01283       or       Use 7-digit PIN/SKC							
		Do it!	Ca	ncel	0	)ption:	

Security Access (セキュリティアクセス) 機能は KWP-2000 を使用する一部のコントロー ルモジュールでコーディングやアダプテーション値の変更を行う際に必要になります。有 効なログインコードはリペアマニュアルに記載されています。

ラベルファイル内にデータが存在する場合にはセキュリティアクセスコード一覧が利用できます。カーソルが Enter security access key の入力ボックス上に重なると「ふきだし」の形で表示されます。

## VCDS – Auto Scan (VAG 1551/1552 function 00)

Auto Scan (オートスキャン) 機能は車に搭載されている個々のコントローラー情報 (VAG ナンバー、コンポーネントナンバー、コーディングナンバー、ワークショップコード、フ ォルトコード) を表示することができます。

まず Select Chassis Type でシャーシタイプを選びます。

CAN 対応車種の場合は Auto Detect を選択することができます。これは通常のオートスキャンよりも短時間でコントローラーをスキャンすることができます。

VCDS: Auto Scan In	nage Copyright (C) Ross-Tech, LLC
Note:       Chassis Types can be	Chassis Type: 7L - VW Touareg
modified by editing the	Scan: 01 02 03 05 06 08 09 11 13 15 16 17 18 19 1C 22 29 32 34 36
AUTOSCAN.TXT file         Select Chassis Type:       7L         7L       VW Touareg         7H       VW Transporter         7M.       VW Type         9N       VW Polo         6X       VW Lupo         9C       VW New Beetle         9K       VW Caddy         9M.       VW Jetta IV         8Z       Audi A2         8L       Audi A3/S3         8C       Audi A4 B5         8E       Audi A4 B5         8G       Audi Cabriolet B4         8H       Audi Cabriolet B6/B7         8N       Audi TT         Close       Close	37 39 3C 46 47 55 56 57 64 65 68 69 6C 6D 6E 75 76 77

VCDS ディレクトリ内には AUTOSCAN.TXT という名前のファイルがあります。この中に それぞれの車種のコントローラーのアドレス情報が含まれています。 Chassis type selection のリンクをクリックするとこのファイルが開き、それを編集して自分の車用のデ ータを付け加えることができます。自分の車にどのコントロールモジュールが搭載されて いるかは Control Module Finder 機能で調べることができます。



Display Freeze Frame Data にチェックを入れるとフォルトコードのフリーズフレームデ ータを KWP-2000 プロトコルによって付け加えることができます。注:現在のところフリ ーズフレームデータを呼び出せるのはごく一部のモデルだけです。

[Start]でオートスキャンを開始します。オートスキャンが終了するまでには数分かかりま す。スキャン中、それぞれのコントローラーの Open Controller 画面と Fault Code 画面が 切り替わって表示されていきます。全てのコントローラーのスキャンが終了すると Auto Scan 画面に戻ります。ハードウエアとソフトウエアで異なるパーツナンバーを持つコント ローラーでは HW、SW それぞれのパーツナンバーが表示されます。赤字で表示されたコ ントロールモジュールの名前をダブルクリックすると Fault Codes 画面が開きフォルトコ ードを消去することができます。

[Stop]をクリックするとオートスキャンを中止します。

## [Gateway Installation List]

CAN 対応車種でのみ使用可能です。これを使用すると約3秒という高速で車に搭載されて いる全てのコントロールモジュールとその状態 (Status)の一覧を表示することができます。 フォルトコードが出ているモジュールは "Malfunction (不具合)" と表示されます。

VCDS: Auto Scan In	nage Copyright (C) Ross-Tech, LLC	X
Note: Chassis Types can be modified by editing the	Gateway Installation List: 4F0 910 468 A	
Select Chassis Type:	00-Steering Angle Sensor Status: OK 0000 01-Engine Status: OK 0000	
Choose One:	02-Auto Trans Status: OK 0000	
Use CAN only	05-Acc/Start Auth Status: OK 0000 07-Coster Haad	
☑ Display freeze frame	08-Auto HVAC Status: OK 0000	
Start Stop	09-cent. Elect Status: OK 0000 0E-Media Player 1 Status: Cannot be reached 1100	=
Gateway installation list	0F-Digital Radio Status: Cannot be reached 1100 15-Airbags Status: OK 0000	
Clear all DTCs Use CAN Command	16-Steering wheel Status: OK 0000 17-Instruments Status: OK 0000 19-CAN Gateway Status: Malfunction 0010	
Results	25-Immobilizer Status: OK 0000	
Copy Print	36-Seat Mem. UWr Status: OK 0000 37-Navigation Status: Cannot be reached 1100 42-Door Elect, Driver Status: OK 0000	
Save Clear	46-Central Conv Status: OK 0000 47-Sound System Status: Cannot be reached 1100	
	4F-Centr. Electr. II Status: OK 0000 52-Door Elect. Pass Status: OK 0000	
Close	53-Parking Brake Status: OK 0000	Ŧ

## [Clear All DTC's]

オートスキャンで表示した全てのフォルトコードを消去する機能です。CAN-Bus 以前の車では、個々のコントローラーにアクセスし個別にフォルトコードを消去していきます。 Can-Bus 対応車種ではコントローラーにアクセスせずに一括して全てのフォルトコードを 消去します。

Warning	×
<u>^</u>	WARNING: DTCs for all Control Modules should be erased only once the proper repairs have been carried out. It is advised you save/print the DTCs before clearing them. Are you SURE you want to erase all DTCs?
	Yes No

#### **Results:**

## [Copy]

オートスキャン画面を閉じるとオートスキャンの結果のデータは全て消去されます。記録 を残したい場合には**[Copy]**ボタンを先にクリックしておき、結果を他のアプリケーション ソフトに貼り付けておくようにしてください。

## [Print]

オートスキャンの結果をプリンターに出力します。

## [Save]

オートスキャンの結果を VCDS\Logs ディレクトリに保存します。

#### [Clear]

オートスキャンの結果を消去します。これによってフォルトコードは消去されません。

[Close]をクリックすると Main Screen に戻ります。

## VCDS - Control Module Finder

VCDS: Control Module Finder	Image Copyright (C) Ross-Tech, LLC	×
Note: A complete scan of all possible addresses (01-7F) can take a LONG time:-) Starting Address	Address 01: Engine Protocol: CAN Part No: 8T0 907 559 B Component: 3.2 SIMOS8.2 H04 0001 Coding: 01140009180F0121 Shop #: WSC 06342	* III
Ending Address 15 Use CAN Only: Start	Address 03: ABS Brakes Protocol: CAN Part No: 8K0 907 379 L Component: ESP8 quattro H03 0170 Coding: 0D0500 Shop #: WSC 06342	
Stop Results Copy Print	Address 05: Acc/Start Auth. Protocol: CAN Part No: 8K0 907 289 G Component: BCM2.01 H38 0251 Coding: 0F0000 Shop #: WSC 06342	
Save Clear	Address 06: Seat Mem. Pass Protocol: CAN Part No: 8T0 959 760 B Component: MEM-BFS H09 0042	Ŧ

この機能は全てのアドレスをスキャンして車に搭載されている全てのコントローラーの情 報を表示します。表示されるデータはアドレス、プロトコル、コントローラーの VAG ナ ンバー、コンポーネントナンバー、ソフトウエアコーディングナンバー、ワークショップ コードです。

Use CAN Only にチェックを入れると K-line のスキャンは除外します。

[Start]でスキャンを開始します。

[Stop]で作業を中止します。

**Results**:

## [Copy]

画面を閉じるとスキャンの結果のデータは全て消去されます。記録を残したい場合にはこのボタン保存しておくようにしてください。

## [Print]

結果をプリンターに出力します。

[Save] 結果を VCDS\Logs ディレクトリに保存します。

[Clear]

結果を消去します。

[Close]をクリックすると Main Screen に戻ります。



## Transport Mode (トランスポートモード)

CAN 対応車種にはトランスポートモード機能が採用されています。これはディーラーなど で長期間車を使用しないときなど、バッテリーの低下を防止するために車を「冬眠」の状 態にする機能です。

[Activate Transport Mode]をクリックすると必要最低限のシステム以外の機能が停止し、 トランスポートモードに入ります。

[De-activate Transport Mode]をクリックすると車はトランスポートモードから通常の状態に戻ります。

Audi A7 (B7) の場合、トランスポートモードを解除する手順は異なります。

[Select] [17 Instruments] [Adaptation - 10] チャンネル 99 を表示させ New Value に 0 を入力します [Test] [Save]

Check for and erase faults (フォルトチェックと消去)

## [Gateway Installation List]

CAN を採用している車種のみで使用できます。通信速度が非常に速いため、この機能を使うと3秒ほどで全コントローラーの特定とその状態 (Status) を調べることができます。 詳しくは「オートスキャンの方法」を参照してください。

<b>[Erase All DTC's]</b> それぞれのコントローラー	にアクセスせずにフォ	・ルトコードを消去でき	きます。
(	VCDS: Maps	Image Copyright (	
	Controller 01 Log Address 01 acc	pin or security cess code 12345	
	Function	Output	
	<ul> <li>Adaptation</li> </ul>	<ul> <li>CSV file</li> </ul>	
	Go	Done, Go <u>B</u> ack	

[Controller Channels Map]ECU内の最大 255のメジャリングブロックグループとアダプ テーションチャンネルをスキャンし、"マップ"を作成します。これは CSV または PLB ("Prototype Label, Blocks") ファイル形式で保存されます。

Controller Address (エンジンコントローラーの場合は 01、など)を選び、Login or security access code (ログインまたはセキュリティコード)を入力し、メジャリングプロックまたはアダプテーションを選びます。

[Go]をクリックするとスキャンが始まり、その結果が自動的に C:\Ross-Tech\VCDS\Logs などに保存されます。

[Done, Go Back]で Applications 画面に戻ります。

## EDC-15 Mileage checker

VCDS:	Main Screen Image Copyright (C) Ross-Tech, LLC 🗖 🗖 🔀
VCDS: 0	1-Engine, Open Controller Image Copyright (C) Ross-Tech, LLC
Comm	VCDS: 01-Engine, ECU Mileage Image Copyright (C) Ross-Tech, LLC
IC=1 TE	20504 lass
Protoco	30564 KM
- Contro	18991 miles
VAG N	Note 02
Soft. (	The above mileage was independently computed in the ECU by integrating vehicle speed. Some level of discrepancy with the odometer (5%) can be expected. If the mileages differ noticeably, there can be several causes: -The ECU was replaced in the past -The odometer was replaced in the past -The odometer was rolled back!
Fal Mea Sing	Coption 5 - 16

[EDC-15 Mileage]2000年以降の一部の ECU では走行距離をチェックすることができます。

[Done, Go Back]で Applications 画面に戻ります。

## SRI Reset (サービスリマインダーのリセット)

[SRI Reset]はこの機能が備わっている車両のサービスリマインダーをリセットする機能で す。VCDS は自動的に Instrument Cluster (インストゥルメントクラスター)にアクセスし、 ラベルファイルを参照して SRI の情報と、現在インストゥルメント内に保存されているデ ータを取得します。新しい数値はキーボードで入力するか、リストボックス内から選択し ます。

CDS: SRI Res	et Image Copyright (C) Ross Service Reset	s-Tech, LLC		
Channel	Description	Unit	Current val.	New val.
02	Service Reminder Status		1	0
40	Mileage since Service miles x100 79			
41	Time since Service	Days	609	
42	Min Mileage to Service miles x100 50			
43	Max Mileage to Service miles x100 50			
44	Max Time to Service Days 365			
45	Oil Quality 1			
47	Soot Quantity	km x100	0	
48	Thermal Load	km x100	254	
49 Min Time to Service Days 365				
	Perform SRI	Done, Go B	ack	

Cha	nge to Elevible Intervals (Miles) Gasolin	0		
Sim Cha Cha Cha Cha	ple Service Reset nge to Fixed Intervals (Kilometers) nge to Flexible Intervals (Kilometers),Di nge to Flexible Intervals (Kilometers),Ga nge to Fixed Intervals (Miles) nge to Flexible Intervals (Miles),Diesel	esel asoline		
0 Cha	nge to Flexible Intervals (Miles),Gasolin willeage since Service	e miles x luu	79	
1	Time since Service	Days	609	
2	Min Mileage to Service	miles x100	50	90
3	Max Mileage to Service	miles x100	50	190
4	Max Time to Service	Davs	365	730
5	Oil Quality		1	2
7	Soot Quantity	km x100	0	
8	Thermal Load	km x100	254	
9	Min Time to Service	Days	365	365
		-		

[Perform SRI]をクリックすると、入力した数値が保存されます。

注意: この機能は対応するラベルファイルがない場合には使用できません。

[Done, Go Back]で Applications 画面に戻ります。

CDS: Program Options	Image	Copyright (C) R	oss-Tech, LLC	_		<u> </u>
VCDS Program Options						
Port and Protocol Option	ons User Inte	erface and Ide	entification			
Select Port COM1 COM2 COM3 COM4 Test	USB     LEDs	Protocol opti Start Baud 0 Blk Int 55	ons KW2 Delay 30 Char Int 9	TST Addr. -1 KP2 Time 25	Debug Level 0 CAN Timeout 0	
Init parameters       Reduce CPU Usage         Bypass OBD-II Fastinit       Bypass CAN Init         Force K on engine       Force Dumb Mode         KWP-2000       Restore						

Options 画面では VCDS の初期設定、その他の設定を行います。

VCDS: Program Options	Image Copyright (	C) Ross-Tech, LLC
	<b>VC</b> Program	DS Options
Port and Protocol Options	User Interface a	nd Identification
Workshop Identification Shop Name Ross-Tech, LLC Code(WSC) VZ/Importer E 03743 444 Check for free updates Releases and Betas	Equipment number 00001	User Interface
Check for updates	s now	
Savi	e Apr	oly <u>C</u> ancel
p <b>tions</b> 画面はタプによって q	2種類の内容が過	選べます。

Port and Protocol Options (ポートとプロトコル)

## Select COM Port

インターフェースを PC に接続するポートを選びます。

次に**[Test]**をクリックし PC がインターフェースを認識しているかどうか確認します。詳 しくは Getting Started の項目をご覧ください。



**[LED's]**ボタンをクリックするとインターフェースの LED を点滅させポートからの出力状 態を確認することができます。

## **Protocol Options**

- Start Baud は VAG-COM がコントローラーに接続したとき最初に使うボーレートです。VCDS は適切なボーレートを検知するシステムになっているため、デフォルトの設定では 0 のままです。現在のインターフェースではこれは変更できないようになっています。
- KW2 Delay は PC と車とのセッションの初期化にかかる時間です。デフォルトの設定では 30 になっています。基本的にこの数値は変更しないでください。
- TST Addr.は KWP-2000 が使用するパケットアドレスに関する数値です。デフォルトの設定では-1です。基本的にこの数値は変更しないでください。
- Debug Level は VCDS が記録するデバッグの回数を設定します。特に問題がない場合はこの数値は0のままにしてください。
- Bik Int はプロトコルタイミングに影響を与えます。を設定します。デフォルトの設定では 55 です。メジャリングブロックでサンプリングレートを高めたい場合などにはこの数値を 25 に変更してください。ただしこの場合には一部のコントローラーとの通信状態が不安定になる可能性があります。
- Char Int もプロトコルタイミングに影響を与えます。デフォルトの設定では1 です。メジャリングブロックでサンプリングレートを高めたい場合などにはこの 数値を0に変更してください。ただしこの場合には一部のコントローラーとの 通信状態が不安定になる可能性があります。

- KP2 Time は KWP-2000 プロトコルを使用するコントローラーのみに関係します。デフォルトの設定は 25 です。この数値を低く設定するとメジャリングブロックでサンプリングレートを高めることができます。
- CAN Timeout はコントロールモジュールからの信号の待ち時間を設定します。
   特に問題がない場合はこの数値は0のままにしてください。

## Init Parameters

- Bypass OBD-II Fastinit は Generic OBD- を使用する車に接続困難な場合にの みチェックを入れてください。
- Force K on Engine は CAN-Bus 対応車種に用います。K-line と CAN-bus 両方 をサポートするコントロールモジュールでは、データーロギングの際に K-line を使用することによってサンプリングレートが高まります。ここにチェックを入 れると K-line を使ってデータロギングすることができます。全てのモジュール が K-line に対応しているわけではないため、通常ここにはチェックが入ってい ません。
- Bypass CAN Init は VCDSM が CAN-Bus をバイパスさせたい場合にチェックを 入れます。
- Force Dumb Mode にチェックを入れるとボーレートの自動設定が OFF になります。

Reduce CPU Usage は VCDS と同時に使用中の他のアプリケーションソフトの反応性を 高めます。ただしサンプリングレートが低くなります。

- KWP-1281: デフォルトの設定ではチェックは入っていません。チェックを入れると KWP-1281を使用するコントローラーに接続したときに CPU の負担を軽くできます。これを使用すると一部のコントローラーとの通信状態が不安定になる場合があります。
- KWP-2000: デフォルトの設定ではチェックは入っていません。チェックを入れると KWP-2000を使用するコントローラーに接続したときに CPU の負担を軽くできます。

[Restore Defaults]は全てのプロトコル設定 (ワークショップコードとインポーターナンバーを除く) をデフォルトの設定に戻します。

## Workshop Identification

- Shop Name (ショップネーム) はフォルトコードの結果などに表示されます。
- WorkShop Code (ワークショップコード) はそれぞれのディーラーに割り当て られた番号です。デフォルトの設定では 00000 になっています。

注意:ディーラーでない限り、ワークショップコードは 00000 のままで問題あ りません。この状態ではスキャンした後もワークショップコードはコントローラ ーに残りません。

VZ/Importer (インポーター) ナンバーはデフォルトの設定では 000 になっています。

注意:ディーラーでない限り、インポーターナンバーは 000 のままで問題あり ません。この状態ではスキャンした後もワークショップコードはコントローラー に残りません。

 Equipment Number (イクイップメントナンバー)は新しいコントロールモジュ ールをコーディングする際に必要になることがあります。この場合にはどんな番 号を入力しても問題ありません。デフォルトの設定ではこの番号は 00000 にな っています。

## User Interface

- Disable Sounds にチェックを入れると、VCDS の動作音(オートスキャン終了のアラームなど)を消音することができます。
- 256 Color Mode for old PC's VCDS 画面の背景を青から白へ変更できます。変更は一度 VCDS を終了して再起動させた後に有効になります。
- Left Margin Printing 印刷の際の左側の空白スペースの幅を変更できます。
- Window Size VCDS 画面のサイズを変更できます。変更は[Save]で設定を保存 し VCDS を再起動した後に有効となります。

## Check for Free updates

PC がインターネットに接続している場合、VCDS はソフト起動時に自動的にア ップデートの有無を調べ、アップデートがある場合にはそれを通知します。

リストボックスから自動アップデートの設定ができます。また、[Check for updates now]でその場でアップデートのチェックを開始することもできます。

[Save]で現在の設定を保存します。

[Apply]で現在の設定を保存せずに適用します。

[Cancel]で設定を変更せずに Main Screen に戻ります。

VCDS - About Screen				
VCDS: About Image Copyright	t (C) Ross-Tech, LLC			
	VCDS			
Copyright (C) Al All Additional	2000-2008 by Uwe M. Ross I Rights Reserved Wrongs Reversed Contributor: Eric Maurier			
License Info	Contact the Developers			
Serial Number	E-Mail: mailto:Support@Ross-Tech.com			
hexc715-00a8c0-f0f8ab-610bf8-pklahh-5e	c2 Fax: +1 215 893 3816			
License Status: Fully Registered / Activated	Voice: +1 267 638 2300 Postal: Ross-Tech, LLC 881 Sumneytown Pike Lansdale, PA 19446 USA			
	Go Back			

## License Info

- Serial Number (シリアルナンバー) はインターフェースをつなぎ、VCDS を使用するまでは "Please test on car before registering"の表示になっています。 VCDS を一度使用するとインターフェースのシリアルナンバーが表示されるようになります。
- License Status は特に問題がない場合 "Fully Registered / Activated" の表示にな ります。

Main Screen に戻るには[Go Back]をクリックしてください。